

一般質問



消防力の向上について!!



会派 きずな ● 堀田 繁樹 議員

常備消防の現状

問 湖南中央消防署の概要について

答 庁舎は昭和55年（1980年）に建設され、築後44年が経過、老朽化や耐震性能や訓練施設の不足、執務スペース不足などが課題となっています。

職員は1日9名体制で配備車両は救急車・救助工作車・はしご車など6台を備えています。

問 石部分署の概要は

答 庁舎は平成17年（2005年）に建設され、新耐震基準の建物で、1日5名の勤務体制です。

問 令和6年の救急車等の出動件数と現場到着平均時間について

答 湖南中央消防署は救急1352件、火災16件、救助31件等合計1484件です。現場到着時間は湖南中央消防署は約7分です。

問 湖南中央消防署移転計画について

答 「市民の命と暮らしを守る拠点」として新たな消防署の整備を進めていくものです。

問 常備消防力の適正配置について

答 甲賀広域消防本部令和7年3月策定の整備基本計画では「現庁舎」「にぎり池」「岩根地区農地」を比較検討の結果、「岩根地区の農地」が望ましいとされました。

問 整備規模について

答 敷地8800㎡、延床1800㎡で計画。現庁舎の3倍です。

問 地元説明会開催は

答 6月に実施、サイレン音やドクターヘリ離着陸への不安などの意見があり、再度説明会を実施予定です。



美しく活気ある安全な街を!



無会派 ● 小林 義典 議員

石部駅南側周辺整備について!

問 着工はいつからと考えているのか?

答 今年度に都市再生整備計画を策定し、国の事業採択が得られれば令和8年度から5年の歳月をかけて開発します。

問 石部駅前広場周辺整備工事に伴い、市街化など趣を醸し出すような「カフェ コンビニ 居酒屋」などを設置する予定は無いのか?

答 都市再生整備計画における石部駅南側の周辺整備では、イベント用のスペースを確保していますが、「カフェやコンビニ、居酒屋」といった商業用地は確保しておりません。

参議院選挙を受けて選挙制度について

問 投票率は、全体で59.51%であったが、

評価は、また年代別の投票率は示せるか、そして投票率を上げる手立てはあるのか?

答 令和4年の参議院議員通常選挙より6.5ポイント上昇しました。年代別の投票率について分析すると20代を中心とする若年層の投票率が低く課題があると考えます。投票率を上げる手立てについてはSNSなどのウェブ媒体を用いた啓発活動に取り組んでいきます。

戦後80年を迎えて

問 戦争の記憶と教訓の継承について

答 平和の尊さを実感できる学習の充実を図ることが重要であると考えます。小中学校では戦争の悲惨さやそこから得られる教訓を学ぶことで、命の大切さや人権尊重の意識を深めております。